

『校長室にて』

R 4 . 6 . 1 0

お昼休みに広報委員会の生徒が二人、校長室を訪ねてきました。「新しい先生紹介」という活動を企画したので、そのための対談を行う日時のアポ取りにやってきたとのこと。

「お偉いさんみたい。」と言いながら恐る恐るソファに座る二人。しかし、委員会の活動内容や校長室を訪れた目的等、臆することなく話してくれました。

打ち合わせも終わって帰ろうとする二人を呼び止め、「折角だから校長室をじっくり見ていけば？」と声をかけると、「あっ、これこの間書いてあったやつや！」と先日引っ張り出してきた時計塔の鐘を見えています。

時計塔の鐘のことはHPでしか紹介していないので、「もしかしてHP見てくれたの？」と聞くと、「見てますよ。」との返事。それを聞いてうれしくなっていました。

「校長室より」は私の感じたことを一方的に発信しているだけで、読んでくださる人なんているのだろうか？と思いながら書いています。それでも時々、「読んでますよ。」と言ってくださる方があり、それを励みに続けています。

今日はうれしくなると同時に恥ずかしくもあり申し訳なくもあり、という気持ちでした。というのは、校長室を訪れてきたのは、先日の地区陸上大会で頑張っていた二人だからです。

先日の大会では、競技で頑張る姿もさることながら、マットを片付けようとしている他校の係生徒を光中の生徒が手伝う場面に胸を打たれました。そのことを紹介したいと思いながら、忙しさにかまけてできずにいたのです。

そのことを思い出し、慌ててPCに向かいました。

渡り廊下に掲げられた「令和4年度生徒会年間目標」。教育振興会に援助していただき作成しました。ありがとうございました。

